

地域公共交通確保維持改善事業・事業評価(生活交通確保維持改善計画に基づく事業)

平成29年1月13日

協議会名: 胎内市地域公共交通協議会

評価対象事業名: 地域内フィーダー系統確保維持費国庫補助金

①補助対象事業者等	②事業概要	③前回(又は類似事業)の 事業評価結果の反映状況	④事業実施の適切性	⑤目標・効果達成状況	⑥事業の今後の改善点 (特記事項を含む)
株式会社中条タクシー	区域運行(中条築地)	<p>収支率向上に向けた更なる利用促進のため、パンフレットの全戸配布や市のホームページ上でも運行エリア図や時刻表などを掲載し情報発信を行った。</p> <p>しかしながら利用者数の増加にはつながらず収支率向上や行政負担の軽減には至らなかった</p>	A 事業が計画に位置付けられたとおり、適切に実施された。	A 1日平均利用者数は、目標とした150人を上回る156.54人を記録した。	<p>市民にはある程度定着し、一定数の利用が確保できているといえるが、市外来訪者からの利用が少ないため、これまでの情報発信に加えて観光パンフレットや各種イベント、市内事業所などを通じて周知してもらうよう関係機関への協力依頼を行う。</p> <p>また、学生の利用を促進するための情報発信方法を検討する。</p>
株式会社中条タクシー	区域運行(乙)		A 事業が計画に位置付けられたとおり、適切に実施された。	A また、平成25年4月1日から開始した日曜日・祝日の運行も、1日平均57.68人の利用があった。	
株式会社中条タクシー	区域運行(黒川)		A 事業が計画に位置付けられたとおり、適切に実施された。	A 昨年度の1日平均利用者数157.40人(日・祝55.16人)と比べるとほぼ横ばいであることから、これまでの利便性向上策などにより、市民に定着してきたものといえる。	
藤観光タクシー株式会社	区域運行(乙)		A 事業が計画に位置付けられたとおり、適切に実施された。	A	

事業実施と生活交通確保維持改善計画との関連について

平成29年1月13日

協議会名:	胎内市地域公共交通協議会
評価対象事業名:	地域内フィーダー系統確保維持費国庫補助金
地域の交通の目指す姿 (事業実施の目的・必要性)	<p>胎内市は、新潟県の北東部に位置し、東に飯豊連峰、西に日本海を望む。市域面積は264.89km²、人口は30,313人(平成28年11月末現在)であるが、近年は人口減少・高齢化が顕著となっている。</p> <p>市内の商業施設、医療機関、公共施設等が中心部に集中する一方、市域を運行する公共交通は隣接市に接続する路線バス1系統とJR羽越本線しかなく、市民の生活交通の確保が必要不可欠となっている。そのため、ドアtoドア運行によるデマンド交通を導入することで、既存の公共交通の空白地帯を補完し、利便性・効率性の高い生活交通ネットワークの構築を進めているところである。</p>